

# 描写（絵・写真）

<p>日本画</p>	<p>【月】〔総〕午前 <b>石川 ひろみ</b></p> <p>○用具の説明 運筆法から始まり 四季の草花・果物・野菜などの自然の恵みを没骨法<sup>もっこつ</sup> 鈎勒<sup>こうりく</sup>法などを用いて描き 色づくりを学びながら自分の作品に生かす</p> <p>○スケッチでは 観る力を養う</p> <p>○年賀状 暑中見舞いを描く</p> <p>○経費 ・道具を持っている人は必要なものだけ購入 基本の道具……………8,000 円程度 (顔彩, 青墨, 筆など)</p> <p>・学級会費(年間)……………2,000 円程度(コピー代として)</p>
<p>水墨画</p>	<p>【火】&lt;普&gt;《研》 <b>荒川 正江</b></p> <p>○多種の教本が出版され 通信講座も盛んだが 独習してみると初心者にはわかりにくい 目の前で描く講師の運筆をよく見ることが上達の秘訣</p> <p>○経費 ・道具は必要なものだけ購入(全部買えば…13,000 円程度) (下敷き, 用紙, 顔彩, 皿, 筆, 文鎮, 筆巻きなど)</p> <p>・学級会費(年間)……………2,000 円(主にコピー代として)</p>
<p>水彩画</p>	<p>【月】1組&lt;普&gt;《研》 <b>中西 和雅</b> 【火】2組&lt;普&gt;《研》 <b>山口 幸弘</b></p> <p>○四季の草花 果物 野菜 人形など 身近なものを鉛筆でデッサンし それに透明水彩絵の具で彩色 水彩画の特徴を十分に発揮しながら 個性豊かな絵を水彩画用紙F6号に 時には校庭の花や周囲の風景も描き 年末には干支を色紙やハガキに描く</p> <p>○経費 ・描画道具……………9,500 円程度 (透明水彩絵の具, パレット, 筆, 筆洗い, スケッチブック, 鉛筆, 消しゴム)</p> <p>・モチーフ代……………500 円(年額) ・学級会費(年額)……………1,000 円</p>
<p>写真</p>	<p>【火】&lt;普&gt;《研》 <b>住吉 久由</b></p> <p>○カメラの取り扱いに慣れ 楽しく写真を撮影する。(写真作品をコンテンツに応募する) &lt;普&gt;写真用語を学び カメラの取り扱い方を習得して楽しく写真撮影をする 《研》構図や照明を工夫し 遠近感のある立体的な写真を撮影する</p> <p>○データ JPGに変換してUSBに取り込んで持参</p> <p>○準備物 デジタルカメラ(一眼レフ・ミラーレス・コンパクト)</p> <p>○経費 ・学級会費(年額)……………3,000 円程度(コピー代等)</p>